



公益財団法人 愛知県文化振興事業団

2017年5月13日(土)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

報道各位

愛知県芸術劇場 舞台芸術人材養成ラボ

インターンシップ プログラム 2017

募集
要項

🚩 舞台芸術インターンシップ 6月～2月

実践!

— 企画制作コース
— 舞台技術コース
— 広報コース

🚩 学生インターンシップ 8月

入門!

🚩 舞台芸術お仕事ナビ 職種色々!

平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ(武石・小出) 企画制作グループ(山本・藤井)
〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541
Mail: mkt@aaf.or.jp http://www.aac.pref.aichi.jp/

舞台芸術の専門の人材を愛知で養成

様々な立場から舞台芸術活動を担う人材の養成を目的とした「愛知県芸術劇場人材養成ラボ」が今年度もはじまります。この取り組みは、地域の舞台芸術の振興および、芸術創造的活動等の環境の整備につなげるため、2015年度から実施してきました。対象者・目的別に4つの研修プログラムを予定しています。学生から劇場職員までキャリアに応じて行います。

舞台芸術
インターン
シップ

学生
インターン
シップ

劇場職員
セミナー

舞台芸術
創造セミナー

(舞台芸術お仕事ナビ)

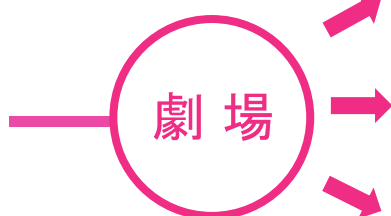
舞台芸術の仕事に就きたい人向けのインターン (舞台芸術インターン)



今年度の第一弾「舞台芸術インターンシップ」の募集を5月9日(火)から開始。主な対象は、舞台芸術に関わる仕事への就職を希望する大学生です。当劇場スタッフが、基礎から実践までを指導します。期間は最大2年間。参加者からは「舞台芸術について幅広く学べた」、「就職活動に活かすことができた」という感想があり、毎年人気を博しています。修了後は、舞台制作会社や劇場に就職した学生も多数。

昨年度までは、主に劇場での仕事についての内容でしたが、今年度は舞台芸術の創造の現場に特化した実践型実習。演劇を中心に、現代音楽、ダンス等の多ジャンルの当劇場主催事業を体験できます。さらに「舞台技術コース」、「企画制作コース」、に新しく「広報コース」が加わり、学べる幅を広げました。

知識と経験で就職の幅が広がる!



広報コース



広告会社、出版社
チケット販売会社 等

企画制作コース



オーケストラ事務局、
公演事業制作業務会社 等

舞台技術コース



舞台製作会社、照明会社、
音響会社 等



職場体験、大学等と連携したインターンシップの受け入れ

(学生インターン)



第二弾、「学生インターン」の募集を6月1日(木)から開始。主な対象は、アートマネジメント、舞台技術、舞台芸術振興等に関心のある高校生以上の学生です。舞台芸術の仕事とは何かを学べる初心者コースとなっています。期間は8月1日(火)から3日間。今年度は8月3日(木)に開催する「げきじょうたんけんツアー」の準備や当日の運営を通して業務を紹介。劇場の裏側で行われている仕事や、施設について紹介します。劇場の仕事を短期間で学ぶことができるプログラムです。

関連企画、舞台芸術お仕事ナビも開催！

関連企画として、舞台芸術の仕事に関するセミナー「舞台芸術お仕事ナビ」を開催。舞台制作、舞台技術会社および劇団等のスタッフが講師として登壇します。各講師が普段の舞台の仕事内容に、自身の体験も交えながら解説。こちらは8月5日(土)に開催。現場の生の声が聴ける貴重な機会となっています。



参加者の声

県内の大学をはじめ、愛知県に縁のある学生達が、これまで本インターンを経験してきました。2015、16年度修了時の参加者のレポートより、一部をご紹介します。

劇場インターン ※今年度は舞台芸術インターンとして開催。

演劇に関わる仕事をしてみたいが、糸口が見つからず、きっかけや実践経験がほしくてインターンに応募した。1年目は学ぶ姿勢で、2年目は緊張感を持って取り組んだ。劇場に就職するしかないと思っていたが、様々な関わり方がありと分かり、その考え方を就職活動にいかすことができた。(2016年度 舞台技術コース・大学4年生・2年目)



いろいろな仕事を体験させていただいたが、企画実習のプレゼンテーションが特に印象的だった。自分たちが考えた案をひとに伝えることの難しさを実感した。(2015年度 企画制作志望コース・大学3年生・1年目)



学生インターン

劇場ではたくさんの方々の仕事によって一つのものを作り上げているのだと分かりました。人とのコミュニケーションを取る能力の大切さと臨機応変に対応する力の必要性を感じました。

(2016年度 大学3年生)



昨年度開催した「平成28年度 愛知県芸術劇場 舞台芸術人材養成ラボ」の報告書を、愛知県芸術劇場のウェブサイトからダウンロードいただけます。

<http://www.aac.pref.aichi.jp/>